

喜びの輪を広げたい

21



できる！できる！できる！

クラブを退会したOB・OGの教え子にも、近況や成長が気になるので連絡を入れており、OGの保護者様より「以前〇〇先生から頂いたメッセージを、毎日見られるように今でも通学バッグに入れてお守りのようにしています。お蔭様で学校生活も前向きに過ごせています。

先日もダンスのテストがあり、本人とても緊張していましたが、先生のメッセージを見て「できる!できる!できる!」と自分で奮起し、合格することができました。」



電車に飛び乗り、がんばる

コロナの影響で、時間割が変わり、やむなく退会になった1年生と4年生の兄弟がいます。2人が「どうしてもコスモを辞めたくない」とお母様に頼んで、学校の授業が終了次第、電車に飛び乗り、がんばるということで、退会取り消しとなりました。

お母さまより「無理してもコスモは続けていきます」と喜んでいただきました。



みんな、ありがとう

- ・七夕短冊に「〇〇先生みたいな体操の先生になれますように」と書いてくれた子がいて嬉しくなりました
- ・園行事、夜の集い。女の子の保護者より「家を出るときも不安で泣いていました。でも、『〇〇先生もいるよ!』と言うと泣き止んで「行く!」
- ・クラブ再開で久しぶりの子どもたち「先生に会えず寂しかったよ」「やっぱり〇〇先生が一番だ」
- ・久しぶりのスポーツクラブ。女の子で、急に逆立ち歩きが40歩を歩けた子がいました。「先生にお家でも練習すればできると言われ、毎日練習しています」
- ・現園舎では最後の課外指導でした。小学生は感謝の気持ちを込めて雑巾がけリレー。現園舎へ「ありがとうございました」 新園舎へ「よろしくお願いします」